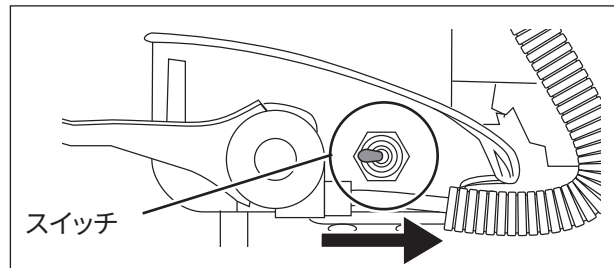


エンジンの始動方法

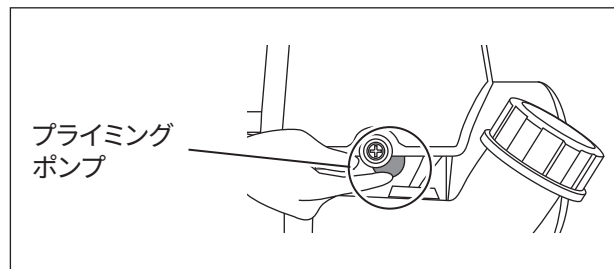
KOSHIN
ES-C シリーズ

1. スイッチを「入」にする



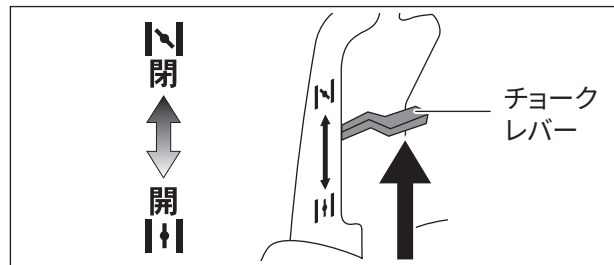
2. プライミングポンプを10回押す

混合ガソリンを吸い上げます。

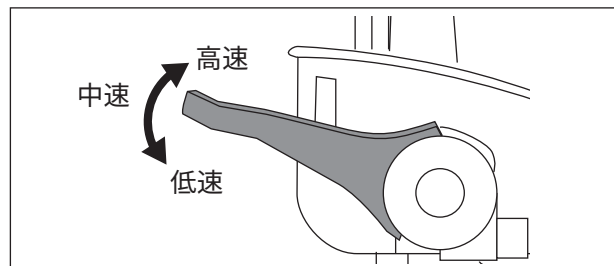


3. チョークレバーを上側(閉)にする

エンジンが温まっている場合や、夏期はチョークレバーを下側(開)にします。



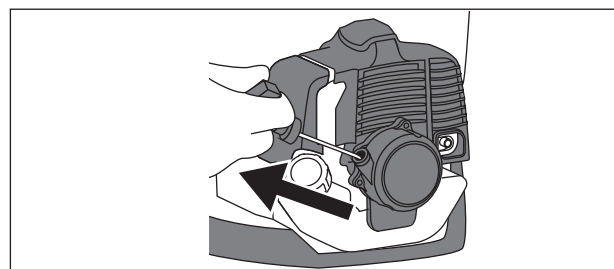
4. スロットルレバーを中速にする



5. リコイルスターターノブを引く

本機をしっかり押さえ、リコイルスターターノブを引いてエンジンを始動します。

※このリコイルは、ゆっくり引いても始動します。
強く引きすぎるとひもが切れたり故障の原因となりますので強く引きすぎないでください。

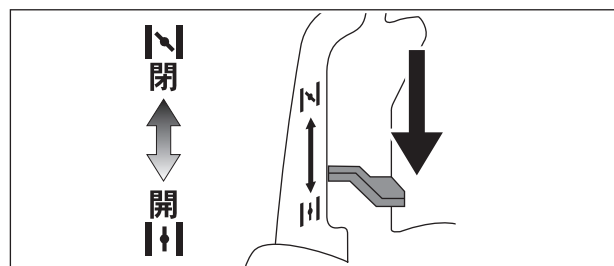


リコイルスターターノブを4~5回引いても始動しない場合は、チョークを下側(開)にし、リコイルスターターノブを引いてください。

それでも始動しない場合は、チョークレバーやスロットルレバーの位置を変えて、繰り返してください。

6. チョークレバーをゆっくりと下側(開)にする

エンジンが始動したら、チョークレバーをゆっくり動かしてください。



長くお使いいただくために

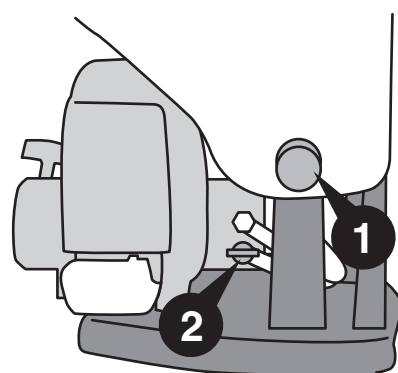
❗ 凍結注意

※凍結による破損は保証期間中でも保証対象外です。

使用後は薬液タンク、ポンプ、ノズル、吐出ホースなどの水を必ず抜いてください。
残った水が凍結し破損するおそれがあります。

水抜き方法

1. 薬液タンクのドレンキャップを外し、タンク内の液を排出してください。
 2. メンテナンスキャップを外し、ポンプ内の水を排出してください。
 3. 吐出ホース内、ノズル内の水を排出してください。
- ※ 吐出ホースは外して保管してください。



⊘ 空運転禁止

エンジン始動前にタンク内に薬液または水が入っていることを確認してください。
故障の原因となります。

❗ スロットルレバーは高速に

噴霧の前にスロットルレバーは高速にしてください。
中低速で運転すると、未燃焼オイルがマフラーより排出される場合があります。